



# 関中央ロータリークラブ

## 2017-2018 WEEKLY REPORT

**例会日** 毎週木曜日 18時30分

**例会場** 関観光ホテル（関市池尻91-2）

**事務局** 関市西本郷通5-2-53 TEL(0575)24-7332 FAX(0575)23-5278

**会長** 波多野 好文 **副会長** 佐藤 忍 **幹事** 長谷川 修 **クラブ会報委員長** 大藪 太

2017～2018年度国際ロータリー

イアン H.S. ライズリー会長



ロータリー：  
変化をもたらす

2017～2018年度関中央ロータリークラブ会長テーマ

### 「親睦からのロータリー」

本日のプログラム 第1943回例会 2018年6月21日（木）  
「クラブ創立記念例会」 / 担当 会長・幹事・親睦活動委員会

#### 前例会の記録

第1942回 2018年6月14日（木）

C. A 反省と次年度への提言／担当 会長・幹事

\*ロータリーソング「我等の生業」 斉唱

\*お客様の紹介

東海北陸道グループガバナー補佐 伊佐地金嗣様

東海北陸道グループ次期ガバナー補佐 可児昌則様

\*会長あいさつ 波多野好文会長

皆さんこんばんは、先週の土曜日の6月9日に、関ロータリークラブの土屋さんから、2011～2014年度位に幹事をやった人たちの会が出来たので参加出来ないかという打診が有ったので、参加してきました。今回は本町の丸吉寿しで、関ロータリークラブの藤井先生の段取りで行われました。参加者は郡上長良川・郡上八幡ロータリークラブを中心に8名でした、皆さん地区大会や地区協議会等で顔を合わせている人ばかりですが、今回は飲み会ということで新鮮に感じられました。



その頃に幹事をするともうみなさん、会長の経験者か会長エレクトの人ばかりでしたが、今回ロータ

リーの話はあまり出ず、楽しい時間を過ごしてきました。次回は10月の終わりぐらいに、紅葉のきれいな郡上白鳥で行うことを約束して別れましたが、いつまでも続くロータリーの友情に感謝したいと思います。又、その次の日の日曜日には、酒づくり同好会の草刈りがあり参加してきました。特に今年はひとり親家庭に送る米も作っているの、去年の様な台風の被害がないといいと思いました。

さて、今年度の反省ですが、今年度の国際ロータリーの会長はオーストラリアのイアン・ライズリーさんで、テーマは「ロータリー：変化をもたらす」でした。地区のガバナーは上野東ロータリークラブの田山雅敏さんで地区の活動方針テーマは「未来を創造しよう」・・・10年後のロータリーは・・・でした。クラブの目標は「親睦からのロータリー」としました。今年度は酒づくり同好会、ゴルフ同好会、3クラブの花見例会等、会員同士の親睦をはかる行事も多く、親睦がはかれたものと思います。又、積極的にマスコミに記事を持ち込み、クラブの公共イメージと認知度もあげることも行いました。

前半はやはりIMに尽きると思います。特別委員

会を立ち上げ、小川実行委員長のもと、11月12日に「今できること」～地中熱利用を考える～という題で、田山ガバナー、吉田教育長、村橋パストガバナー他7名のガバナー補佐、100名近くの参加者を迎え、盛大に行われたことは、大変喜ばしい事です。皆様に感謝します。後半は会員の増強を目標に置きましたが、地区の目標であった、3%の純増が果たせなかったのは、心残りです。今日1名、後藤さんが入会され32名となりましたが、川村さんが1名退会されましたので、目標は果たせませんでした。来年度は増強委員長ですので頑張りたいと思います。

#### \*ご挨拶 東海北陸道グループ

##### ガバナー補佐 伊佐地金嗣様

昨年、ガバナー補佐を拝命しましてから1年が経とうとしています。ガバナーから年3回は各クラブを訪問するようにとのお話があり、訪問しましたが各クラブとも活発に活動されてみえ感心しました。皆様方にも1年間お支え戴き、ご協力にお礼申し上げます、挨拶とさせていただきます。



#### \*ご挨拶 東海北陸道グループ

##### 次期ガバナー補佐 可児昌則様

来年度皆さんのお力をお借りして、一緒に勉強させて頂き、東海北陸道グループの中から会長賞がとれるようなクラブ出て頂ければと思っております。来月から1年間よろしくお願ひ致します。



#### \*新会員入会式 後藤政之君

(後)後藤車体 代表取締役

職業分類 自動車修理業

皆様、はじめまして。こういった活動ははじめてのことですので、色々ご指導頂き、頑張りたいと思いますので、よろしくお願ひ致します。



#### \*C. A 反省と次年度への提言

##### \*職業奉仕委員会 藤村伸隆委員長

今年度は事業計画にそって、1月25日の職場例会には、岐阜県博物館の方へ足を運んで頂きました。また5月24日には、NPO法人ぶうめらんの北村代表



に卓話頂きました。その他の事業計画では、親睦活動委員会の事業、奉仕活動に協力するというような事業計画をたてましたが、なかなか満足な活動ができませんでしたので、次年度取り込んで頂ければと思います。

#### \*社会奉仕委員会 川上勉委員長

今年度社会奉仕委員会の基本方針は、「地域社会において、人々がより豊かで安全な生活を営むことが出来るよう、行政関係部所及び各種団体と連携を図り、活動及び協力・支援する」としていました。前回AG訪問の時にお話ししましたが、今年度は財団資金を活用し、次年度(2018～2019年度)関市内の貧困児童食育・教育支援活動をするために何が出来るか模索してまいりました。



貧困家庭とは年収122万円以下の家庭だそうです。平成29年9月11日に市役所会議室にて、関市こども家庭課長はじめ3名の職員及び発足したばかりの3組のNPO法人代表と関中央RC会長・会長エレクト・西田ロータリー財団委員長、社会奉仕委員長と関市内の貧困家庭の子ども達の現況及び当クラブが何をすればよいか?意見交換を交わしました。又、関中央RC会員の皆さんに貧困児童の現況等を理解頂くために、子ども家庭課長の島田美佳さんにテーマ「子どもの貧困問題を考える」の卓話を頂きました。

1. 全国で一人親世帯の50.8%が貧困家庭であり、今後増加する傾向である。
  2. 貧困の連鎖がある。親の収入が少ない→十分な教育が受けられない→進学・就職が不利→収入の高い職業に就けない→子ども世帯を貧困にする。
  3. 貧困の3要素がある。貧困の3要素とは
    1. 「経済性の貧困」健全な生活ができるだけのお金がない
    2. 「知識の貧困」学力が低い、健全な生活を営むための必要な知識が蓄積されない。
    3. 「関係性の貧困」人間関係が全体的に希薄、他者との良好な関係が築けない。
- 以上の卓話を頂きました。国では、現況を踏まえ、「子どもの貧困対策の推進に関する法律」が施行されま

した。目的・理念は

○子どもの将来がその生まれ育った環境によって左右されることのないよう、又、貧困が世代を超えて連鎖することのないよう必要な環境整備と教育の機会均等を図る。

○すべての子ども達が夢と希望をもって成長していける社会の実現を目指し、子どもの貧困対策を総合的に推進する

とあります。官公民の連携によって子どもの貧困対策を国民運動とする展開する方針です。県では「一人親家庭や生活困窮世帯の子ども及び学習機会の不足している子どもたちへの」ボランティア事業に対する条例が施行されました。

関市では平成 29 年度からボランティアを募り、3 組の NPO を立ち上げ、教育担当ボランティア（先生 O B）、食育担当ボランティア（栄養士）と協力し活動されました。1 年間の教育・食育活動の結果、子ども達は、学習習慣が身についた又保護者は多くの人に出会いが繋がる大切な居場所となったとの事です。又、協賛市民の皆さんの寄付による古米・古古米でも保護者の皆さんは喜んでもらって行かれたそうです。

次年度社会奉仕重点活動方針を貧困家庭の子ども食育活動と位置づけ、理事会にて承認の上、関市内「ひとり親貧困家庭の子どもたち」に対する支援活動資金を波多野会長エレクト、西田ロータリー財団委員長の連携により、ロータリー財団補助金申請を行って頂きました。細部については次年度の役員より報告があると思いますので差し控えさせていただきます。現在、日本全国で貧困児童は児童 6 人に 1 人、関市内では、児童 12 人に 1 人いると言われています。今後とも末長く身近な人々への奉仕活動が行われることを切望して反省と次年度への提言と致します。

#### \*国際奉仕委員会 山田文夫委員長

残念ながら今年度は台北南隆ロータリークラブの都合により、景文高校の受け入れが中止になりました。従って、当委員会のメイン行事ができなくなり、委員会として活動が全くできませ



んでした。南隆ロータリークラブの 23 周年記念例会に参加ができたのが、私としての活動でした。毎年の行事ですが、南隆ロータリークラブのメンバーと交流を深めて参りました。次年度は派遣と受入が同じ年度に開催されることになり、大変忙しい年度になると思います。私も委員として携わることになり、今までの経験を活かし、活動を手助けしたいと思っております。ただ、これからは青少年育成委員会、インターアクト委員会の方々が一層の関わりを持っていただける事を期待しております。

#### \*青少年育成委員会 神谷秀幸委員長

今年度、青少年育成委員会の活動内容は

- ①インターアクトクラブ事業に協力
- ②児童生徒発明工夫展、科学作品展に協賛
- ③スポーツ少年団事業を支援、協賛する

これが継続事業として、長年続いています。私は今年度と次年度、青少年育成委員会担当ということで先月 5 月 13 日、三重県四日市市商工会議所で開催された地区青少年育成研修セミナーに参加致しました。4 月に行われた地区研修・協議会では、インターアクト、ローターアクト、青少年交換と合同研修会で焦点がバラバラで理解しづらかったが、今回研修セミナーは青少年育成委員会のみで、内容も小・中学生を対象にロータリークラブによる出前講座について、その必要性や、目的などについて説明を受けました。

今、関市では職場体験学習という事業が教育委員会主導で行われていますが、この出前講座の目的は職業人と生徒の交流を通して、次代を担う子供たちに働くことの意義「夢」や「誇り」を持つことの大切さを伝え、将来について考えるきっかけを作る場を提供する。というもので、今日は時間もありませんのでセミナーで使われた DVD の動画の部分だけ出前講座の様子について紹介させていただきます。

#### \*出席委員会

会員数 32 名、本日の出席 22 名です。

#### \*ニコボックス委員会

・会長・副会長・幹事

次期ガバナー補佐 可児昌則様、当クラブへお越し頂きありがとうございます。次年度はよろしくお願ひします。新入会員 後藤政之君、今後ともよろし

くお願いします。

・伊佐地金嗣ガバナー補佐

一年間大変お世話になりました。ありがとうございました。

・可児昌則次期ガバナー補佐

来年度よろしくお願いします。

21名のご投函ありがとうございました。

**\*幹事報告**

・加茂RCより閉会のご案内拝受

**<次例会の案内>**

第1944回 2018年7月5日(木)

「通常総会」 担当：会長・幹事・親睦活動委員会